

## ～あたたかな補導活動をありがとうございました～

補導委員の皆さま、日ごろから地道できめ細やかな補導活動に努めていただいておりますこと、誠にありがとうございます。

「補導活動」、「声かけ」、言うのは簡単でも、そこに思いがなければできないものではないと思います。皆さまから提出いただく補導日誌にある、子どもや保護者への声かけの様子やほほえましいやり取りからは、子どもたちを危険から守りたいというあたたかい思いが伝わってまいります。また、校区别研修会や大津少年センターでの管外研修の際には、よりよい補導活動を求めて研鑽される皆さまの意識の高さを、あらためて感じさせていただきました。

SNS などの登場により便利で快適になった一方で、新たな犯罪やトラブルが氾濫する世の中となり、子どもたちは、私たち大人以上に危険と隣り合わせの状況に置かれています。そのような中で、インターネット上ではなく直接子どもたちに関わる大人にしかできないことに大きな意味があると言われていました。「顔を見て挨拶をする」「見守りながら声をかける」、これらを軸にして、地域のコミュニケーションの一翼を担う補導活動は、まさに子どもたちを守るための第一歩にほかなりません。

今後も補導活動の充実に努め、皆さまとともに、青少年の健全育成を進めてまいりたいと思います。補導委員の皆さまには、1年間の活動に感謝申し上げ、引き続きのご支援、ご協力をお願いいたします。



各務原市少年センター  
所長 神田 香里



令和6年度 補導活動状況 R6.3.16～R7.2.15

( )内は昨年度同時期

補導活動	活動人数	補導人数	声かけ人数
延べ 401日 (415)	延べ 1,493名 (1,480)	2人※ (21)	2,902人 (2,259)

※小学生だけでゲームセンター入場

各務原市公式ウェブサイト「少年センター」のページ

○市公式サイトに少年センターのページを設け、活動を紹介しています。

<https://www.city.kakamigahara.lg.jp/kodomo/shakai/1002339/1015400.html>



## 第4回補導委員中学校区代表者会 2月3日(月)

### <議題>

1. 令和6年度 補導活動・環境浄化活動 報告
2. 補導状況の交流
3. 令和6年度 会計報告
4. 来年度の方向
  - ①年間行事予定
  - ②管外研修について
  - ③その他の行事について
  - ④補導活動の実施方法について
  - ⑤保険加入等について
5. 令和7年度 補導委員改選について



### <少年センターより>

- ・酷暑の続いた夏の補導活動は、外を歩く時間を極力少なくし、屋内の巡回を積極的に取り入れていただけました。熱中症警戒アラートが発令されている場合は中止とした。
- ・「愛の一声事例集」を配布したことにより、子どもたちや保護者に対して積極的に声かけができたと思われる。
- ・補導日誌に記載してある放置自転車と公園や地下道などの問題点は、その都度、関係機関に連絡している。「速やかな対応が出来ない事をご理解ください。」との回答をもらっている。
- ・LEDライトのストックが切れた。補充の見通しはない。来年度からは新たに貸与はできないので、個人のライトで対応していただきたい。現在のライトで使用できるものは、引き続き使用していただく。
- ・管外研修へ行く際の、市から支払われる旅費(日当)が来年度から無くなる。研修先については、施設の説明も加え、来年度1回目の代表者会で提案する。

### <中学校区補導委員代表者様より>

- ・管外研修の研修先は、今後の補導活動に活かせるよう、来年度も他市の少年センターを訪問したい。

校区の代表者の皆様には、中学校区代表者会への出席をはじめ、補導活動等についての校区の取りまとめやお心遣いをありがとうございました。

## 令和6年度末でご退任される補導委員様へ

今年度末で、27名の補導委員様(学校の生徒指導主事を除く)がご退任されます。

皆様方には、巡回中に出会う子ども達にやさしく“愛の声かけ”をしていただいたり、公園や地下道の環境美化にも配慮していただいたりと、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。今後も地域の子供達を温かく見守っていただければ幸いです。

なお、使用されました腕章、LEDライトにつきましては、校区の補導委員様にお渡しください。後任の方が分かる場合は、後任の方に引き継いでいただけると有難いです。



※退任の方から預かっていた腕章等は、第1回中学校区別研修会にお持ちください。

## 《 12～2月の補導活動より 》(補導日誌から抜粋)

今年は、2月に入り、急に最強寒波が到来し、長期化しましたが、ようやく陽気もよくなり、子どもたちの活動も活発になってきました。

補導委員の皆様方には公園や店舗をはじめ、いろいろな場所での補導活動を実施していただき、また、あたたかい声かけをしていただきありがとうございます。

いよいよ今年度最後の月となりました。引き続き、よろしくお願いします。



### 那加中校区

#### ◆冬季特別補導(イオン)

冬季特別補導でイオンモール各務原インターを巡回した。19時50分、防災センター入口前で集合した。16名の方が参加、2班に分かれて店内を巡回。店内は混雑している様子ではなく、親子連れで特に注意をするようなことはなかった。全館巡回すると1時間程かかり、注意を要することもなく、駐輪場も異常なかった。帰りに保安の方から「昼間に改造バイクに乗った子が来ていた」と話をうかがった。

◆令和6年9月にプリニーの総合体育館の事務員さんから、体育館東裏の中学生がたむろして、タバコを吸ったり敷地の柵を壊したりしているのを見回って欲しいとの要望がありましたので、巡回地区にして、毎回見回るようにしていますが、今回も問題はありませんでした。念のため事務員さんに最近どうかと尋ねたところ、お陰様で悪さする子がいなくなったと言われました。



### 中央中校区

◆雨も上がり天候は回復したが、寒いということもあり、公園にはほとんど子どもの姿はなかった。各務原町公園では、大人2人、親子連れ1組、小学生女子児童2人がいた。児童2人はブランコに乗って話をしていた。ファミリーマート鶴沼三ツ池店の駐車場に自転車を止め、買ったものを食べている中学生男子が2名いた。特に目立った行動はなかった。アピタ2F ゲームコーナーに女子児童2名がいたため声をかける。家の人がいるか尋ねると「分かりません」と言ってその場から逃げていく。おそらく子どもだけで来ていたと思われる。

◆とても天気がよく温かい日でしたが、公園で遊んでいる子どもは、いつもより少なく感じました。各務原町公園で、遊んでいた小学生の自転車が少し道路にはみ出していたので、声をかけました。素直に移動してくれました。木登りもしていたので、気を付けるように話しました。アピタのフードコートは、閉鎖しているお店もありましたが、マナーよく使用していました。また、2階のゲームコーナーには親子連れし



### 桜丘中校区

◆イオンモール各務原では、多くの家族連れがショッピングやゲームなどで楽しんでいましたが、フードコートテラス席に、男3人、女2人のそれぞれのグループがいて、テーブルには煙草が置いてあった。未成年(高校生風に見えたが)か、はっきりわからなくて、声がかけれませんでした。

⇒商業施設への巡回、ありがとうございました。声かけは無理をせず、防災センターの警備室に伝えるのも一つの方法です。

◆本日補導パトロールは、晴天で風もなく補導パトロール日和だった。補導活動は15:50より実施。マックスバリュ那加店は母親同伴の幼児が3名いたが、小中学生はいなくて特に問題なし。雄飛ヶ丘公園では、17時過ぎた時間に4名の小学生が東屋にてゲームをしていたので声かけ、帰宅するよう促した。わかりましたと素直に返事して帰っていった。

### 稲羽中校区

◆子どもだけで遊んでいる姿は殆ど見られませんでした。新しい河川敷の公園では、順番を待ちながらバイシクルモトクロスの練習をしていました。稲羽地区を回っても、外で活動している姿はありません。土日は、子ども達の姿はないです。

⇒校区研で話題にさせていただきます。

### 川島中校区

◆松倉公民館隣の公園で遊具で遊んでいる男子小学生3人に「暗くなる前には帰るんだよ」と声かけをしたら「5時までに帰ってくるように親からいわれているから大丈夫です。」と言われ、次の場所へ行きました。川島小学校の校庭で女子小学生2人に、川島小中グラウンドで男子中学生2人と女子中学生2人に声をかけました。

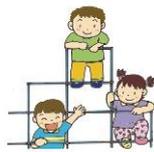
◆公園でゲーム機で遊んでいる子ども達がいる、自転車が道路の真ん中近くに停車してあったので、駐輪場所を移動する様に促しました。JAの敷地内で携帯電話で盛り上がりつつある小学生年生達にも17時になる前に早く帰ろうと声かけしましたが、最初は反応が無かったのですが、ゆっくり根気よく声かけをして帰宅まで見届けることができました。

## 緑陽中校区

### ◆特別補導(地域行事)

鶺沼台公園で左義長の行事が行われるため、特別補導を行いました。小雪が舞う寒い中で左義長でしたが、各団体の方が作る「おしろこ、豚汁、焼き芋、お餅」などで、参加していた住民の方々は身体だけではなく、心も温まっているようでした。子どもたちは家族の方と参加し、昔ながらの左義長という風習とこの時期ならではの食べ物を楽しんでいました。左義長の際に、補導委員全員を自治会の方々に順次紹介をしていただき、地域の方とも繋がりを深めることもできました。補導活動は地域との連携が重要なので、地域行事に参加することで各団体と方々と繋がりを深めることは大切であると感じました。

◆大塚公園で4人のお子さんが元気に遊んでいました。話をしているとお兄ちゃんが迎えに来て、皆で帰って行きました。お兄ちゃんが頼りにされていると感じられました。桜木町公園では7人の子どもに会いました。帰る際には手を振ってくれました。活動の定着を感じます。



◆メガ・ドンキーでアダルトコーナーに幼稚園の男の子が入り込んで商品を見ていたので「ボク、ここダメだよ」と声をかけ、出て行くのを見届け、後ほどお母さんと一緒なのを見届けられました。又、店員さんより中学生男子3人がたばこコーナーに居たので注意をしたとのことで、お礼を言い、その後、店内を点検。この3人を含むグループは13人程で稲羽中・那加中・蘇原中の他、岐阜市内の中学生と多くの学校の生徒の集まりでした。どういう仲間なのかは聞けませんが、皆でJRで来たようで多くはのびのびとして良い子たちでした。(たばこコーナーに居た3人は、しきりにこちらを気にしてバツが悪そうに帰って行きました)。いつもながらのコースでしたが、改めて活動の大切さを感じられた巡回でした。

## 鶺沼中校区

◆ドンキホーテのゲームコーナーには小学生の家族が2家族、孫を連れた祖父らしき人たちが1家族訪れていた。今回はこのコーナーへの訪問者が多いように感じた。城見公園には、ベビーカーで散歩をしている母子や、キャッチボールをしている小学校高学年くらいの子や社会人らしき若者3人がそれぞれ楽しく過ごしている様子であった。暑いころと比べると公園で遊ぶ児童の数は多いと感じた。



◆八木山地区、羽場地区、おがせ地区と11ヶ所廻りました。つつじ中央西公園では10人ぐらいの子どもが親さんも一緒にサッカーを楽しんでいました。上田西公園では、小学生低学年の女兒が3人で鬼ごっこをして、私達の姿を見つけると、子どもから近づいて来て話をしました。15:30過ぎていて、寒くなるから帰りなさいと声かけしました。

## 蘇原中校区

◆本日は晴れとなったが気温が低く風もあって寒い状況だった。公園には児童の姿がないことを想定してゲームセンターなどの屋内を中心に巡回した。「浪漫遊」では多くの児童がいたが、いずれも保護者と同伴で問題がないと判断した。その後、念のためと確認してみた野口公園では3名の女子児童がボール遊びをしていた。中央小学校の4年生とのことだった。「すぐに暗くなるから暗くなる前に帰ろうね」と伝えると元気に返事してくれて安心した。その他2名の女子児童が滑り台で遊んでいたが、年配の女性が付き添っていたので話をしてみると、孫であった。労いの言葉をかけると、我々に対しても労いの言葉を返してくれた。



◆熊田公園では小学生男子11名と女子1名がミニサッカーのようなゲームで全員が夢中になってボールを追いかけていた。今回は先生との巡回だったこともあって、我々を見つけると向こうから積極的に声をかけてくれた。先生としての日頃の努力が垣間見れて頭が下がる思いだった。寒さにも関わらず公園には想定外の人数の子ども達がいたことで、元気に外で遊んでくれるのは健全なことだとメンバーの先生とも意見が一致した。

◆冬場は日が暮れるのが早いし、寒い事もあってイオン各務原へ。思ったように子ども同士、親子連れ、それぞれの仲間でゲームに講じていました。ゲームの種類によっては学びの要素が多々あるし、ゲームの効能もあると言われていいます。そういった中で、我々の見方も変化しているのではないかと思います。すなわちゲームが悪と考えるのではなく良い面、悪い面の両面から物事の判断をしていかねばならないと感じています。単独でいる子どもたちへの積極的声かけをする中で、お父さんお母さんと来ていると返事があるが、本当に？と感じることがあります。聞き方の工夫で「うんうん」と言わず、何かの言葉(単語)を発してもらえる声かけの訓練の必要性を感じました。

